

令和5年度（2023年度）熊本県産農林畜水産物等の輸出実績について

概要

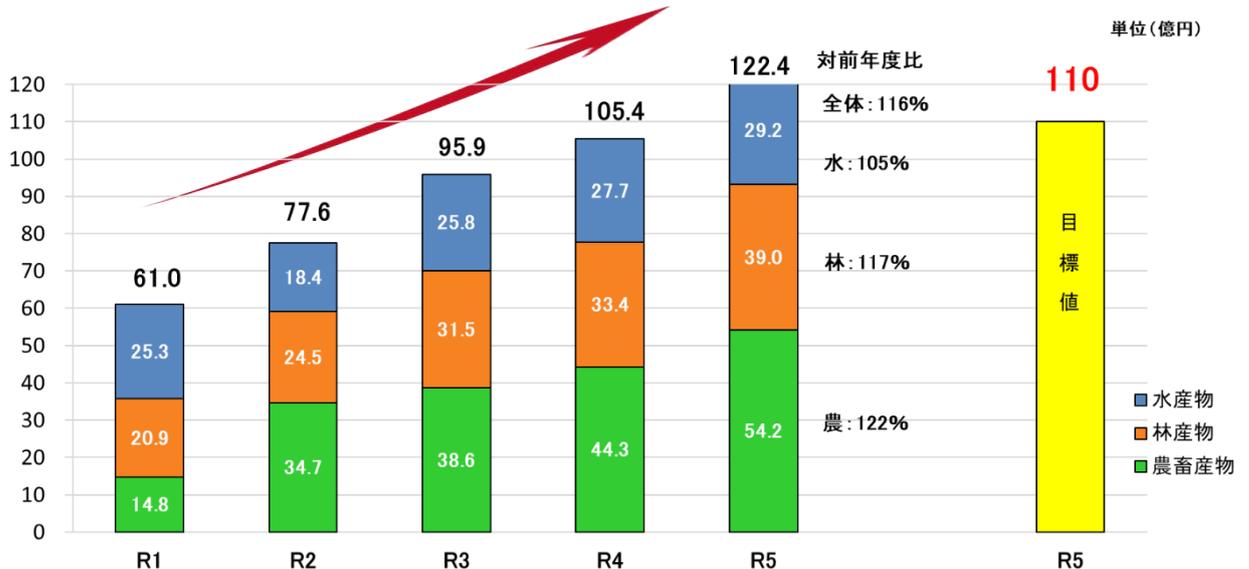
- 令和5年度の熊本県産農林畜水産物等の輸出額は、**122億4千万円**（対前年度比**116%**、**17億円増額**）となり過去最高を更新。
- 部門ごとの輸出実績は次のとおり。

	令和5年度 輸出実績	（参考）過去2年の輸出実績	
	輸出金額（対前年度比）	令和4年度	令和3年度
農畜産物	54億2千万円（122%）	44億3千万円	38億6千万円
林産物	39億円（117%）	33億4千万円	31億5千万円
水産物	29億2千万円（105%）	27億7千万円	25億8千万円
合計	122億4千万円（116%）	105億4千万円	95億9千万円

※農畜産物には加工食品を含む。

※観光戦略部販路拡大ビジネス課、農林水産部林業振興課、水産振興課調べ

【参考】熊本県産農林畜水産物等の輸出実績推移



【お問い合わせ先】

販路拡大ビジネス課 渡邊・松本〈内線：52353（直：096-333-2395）〉
 林業振興課 野田・遠山〈内線：38242（直：096-333-2448）〉
 水産振興課 山下・森下〈内線：38442（直：096-333-2457）〉

各部門の概要

① 農畜産物

〈概要〉

- アジアを中心とした日本産食品の人気を背景に、牛肉やいちご、メロン等の輸出が増加したこともあり、輸出額が過去最高となった。
- 海外の飲食店シェフや小売店のバイヤーの招へい、現地での「熊本フェア」等により、県産品のPRを積極的に行った。



香港での熊本フェア
(単位:千円)

【令和5年度(2023年度) 農畜産物の品目別・国別輸出状況】

	米	かんしょ	いちご	梨	メロン	かんきつ	牛肉	牛乳	その他の農畜産物	加工食品	合計	合計(R4)	対前年度比
香港	373	17,827	397,286	5,602	48,882	25,960	571,888	167,362	102,697	330,719	1,668,596	1,303,120	128%
台湾	532	0	101,310	11,760	0	14,000	1,208,249	3,548	72,999	84,376	1,496,774	1,540,112	97%
アメリカ	1,350	0	15,134	0	382	0	283,584	0	1,281	233,410	535,141	568,491	94%
中国	880	0	0	0	0	0	0	0	29,183	206,111	236,174	164,600	143%
シンガポール	25,387	0	65,139	108	20,782	0	58,494	2,111	9,343	51,114	232,478	220,292	106%
タイ	0	0	45,007	165	0	0	44,378	2,191	4,757	38,222	134,720	138,585	97%
その他	930	14	19,767	0	114	0	657,788	0	9,168	427,634	1,115,415	492,963	226%
合計	29,452	17,841	643,643	17,635	70,160	39,960	2,824,381	175,212	229,428	1,371,586	5,419,298	4,428,163	122%
合計(R4)	21,634	22,965	385,175	14,361	57,121	32,760	2,733,768	168,843	214,126	777,410	4,428,163		
対前年度比	136%	78%	167%	123%	123%	122%	103%	104%	107%	176%	122%		

※県が輸出を把握している団体・業者への調査

〈品目別の輸出状況〉

- 輸出額の5割以上を占める牛肉は、和牛人気に支えられ安定してアジアへ輸出。(対前年度比103%)
- いちごは、アジアでの需要の高まりから、台湾(同440%)や香港(同185%)向けが大幅に増加。
- メロンは、連携協定を締結した小売店を中心に輸出が拡大。(同123%)

② 林産物

〈 概要 〉

○最大の貿易相手国である中国に対し、丸太輸出が増加したこともあり、輸出量、輸出額ともに過去最高となった。

○台北ビルディングショー(台湾)へ出展し、県産木材を使ったログハウスを新たに2棟受注した。

○ブルネイ等へのテスト輸出、アメリカにおける現地調査を実施し、販路開拓に取り組んだ。

【令和5年度(2023年度) 木材の品目別・国別輸出状況】

輸出先国名	丸太		製材品		合計		令和4年度合計		対前年度比	
	材積(m3)	金額(千円)	材積(m3)	金額(千円)	材積(m3)	金額(千円)	材積(m3)	金額(千円)	材積(m3)	金額(千円)
中国	203,214	3,001,492	585	16,574	203,799	3,018,066	157,133	2,358,660	130%	128%
韓国	19,070	451,849	484	32,799	19,554	484,648	30,104	748,713	65%	65%
アメリカ	0	0	3,468	239,064	3,468	239,064	1,983	142,472	175%	168%
台湾	2,299	41,701	2,812	92,908	5,111	134,609	2,214	64,742	231%	208%
ベトナム	408	10,170	142	7,836	550	18,006	781	19,738	70%	91%
タイ	0	0	0	0	0	0	55	4,132	0%	0%
フィリピン	0	0	146	2,168	146	2,168	0	0	皆増	皆増
ブルネイ	0	0	100	1,000	100	1,000	0	0	皆増	皆増
合計	224,991	3,505,212	7,737	392,349	232,728	3,897,561	192,270	3,338,457	121%	117%
令和4年度合計	187,903	3,095,751	4,367	242,706	192,270	3,338,457				
対前年度比	120%	113%	177%	162%	121%	117%				

※財務省「貿易統計」及び林業振興課調べ

〈 品目別の輸出状況 〉

○丸太は、中国に輸入されていたニュージーランド材等の代替材として、日本からの輸出が増加している。

○製材品は、新たな販路開拓により、アメリカ向け製材品の輸出は一定量回復。また、台湾航路(八代港～基隆(きいるん)港)を活用した製材品の輸出が順調。



台北ビルディングショー



ログハウス(イメージ)

③ 水産物

〈概要〉

○北米、アジア向けに、ブリ、マダイ、シマアジ等の養殖魚を中心に輸出。

○令和5年(2023年)8月24日以降、中国による日本産水産物禁輸措置の影響により対中国向け輸出が減少(△18.8%)。一方で、北米や台湾向けの輸出が増加したことで輸出額は過去最高となった。

【令和5年度(2023年度)水産物の魚種別・地域別輸出状況】

(単位:千円)

	ブリ	マダイ	シマアジ	カンパチ	その他	合計	R4実績	対前年度比
北米	772,239	358,431	136,941	1,785	28,908	1,298,304	1,222,253	106.2%
アジア	285,619	954,932	111,872	180,029	51,060	1,583,512	1,515,794	104.5%
中国	117,427	10,101	63,393	1,312	6,579	198,812	244,785	81.2%
韓国	35,968	873,937	6,744	177,205	5,060	1,098,914	1,009,292	108.9%
香港	34,696	4,874	13,186	385	20,117	73,258	102,718	71.3%
台湾	52,623	30,377	25,652	0	5,543	114,195	75,851	150.6%
その他	44,905	35,643	2,897	1,127	13,761	98,333	83,147	118.3%
EU	0	0	0	0	10,444	10,444	12,324	84.7%
その他	5,727	1,988	4,568	1,514	15,995	29,792	24,469	121.8%
合計	1,063,585	1,315,351	253,381	183,328	106,407	2,922,052	2,774,840	105.3%
魚種別 構成比	36.4%	45.0%	8.7%	6.3%	3.6%	100.0%		
R4実績	1,065,908	1,195,463	214,868	182,466	116,135	2,774,840		
対前年度比	99.8%	110.0%	117.9%	100.5%	91.6%	105.3%		

※令和5年度(2023年度)水産物輸出実績調査に基づく水産振興課調べ

〈魚種別の輸出状況〉

○ブリは、輸出量は増加したが、全国的にも輸出量が増えたことで、単価が下落しており、令和4年度と同程度の輸出額となった。

○マダイは、令和4年度に引き続きアジア向け輸出が伸びており、特に韓国、台湾への輸出が増加。



販路拡大に向けた、バイヤー招へい(漁場見学)の様子